

ライブセル解析と細胞ピッキングで加速する オルガノイド研究 — 個別化医療の実現に向けて

オルガノイド技術は疾患研究、再生医療、精密医療に新たな可能性をもたらし、幹細胞由来オルガノイドは3Dマトリックス内で組織構造や多様性を再現することで、従来の単層培養より優れたモデルを提供します。しかし研究や薬剤スクリーニングでの利用には、信頼性のある培養・解析法が必要で、従来法には3D構造の客観的モニタリングに制限があり課題となっています。

この点で、ライブセル解析システムIncucyte®のオルガノイド解析アプリケーションはワークフローを自動化し、成長や形態をリアルタイムに追跡・定量化することで解析や培養最適化を効率化します。がん研究、神経科学、毒性試験など幅広い分野で強力なツールとして活用されています。

本セミナーでは、前回のウェビナーでご紹介したQC評価内容に加え、96ウェルプレートによるアッセイ実績など最新の情報を紹介します。また、自動細胞イメージング・ピッキング装置CellSelectorによるオルガノイドの認識・回収メソッドも解説し、Incucyte®との組み合わせで効率的なワークフローを実現する、ザルトリウスのトータルソリューションをご紹介します。

ぜひご参加ください！

開催概要

開催日時：2025年11月11日（火）

13:30～14:30

開催方式：オンライン（Teams）

申込期限：2025年11月7日（金）17:00 まで

参加費用：無料

講師：ザルトリウス・ジャパン株式会社

フィールドアプリケーションサイエンティスト

瀬口武史 下西祥平



お申し込みはこちらから：<https://sar.to/onlineseminar-1111>



お問い合わせ

ザルトリウス・ジャパン株式会社

Email: info.lps@sartorius.com